

さいたま市感染症発生動向調査(週報)

平成 30 年 7 月 11 日

平成 30 年第 27 週(7 月 2 日~7 月 8 日)

■全数把握対象疾患(結核を除く)

三類感染症の**腸管出血性大腸菌感染症** 1 人(病型:患者、血清型:O111)、**パラチフス** 1 人(病型:患者、推定感染地域:東南アジア)の報告がありました。

四類感染症の**A型肝炎** 1 人(推定感染地域:国内)の報告がありました。**A型肝炎**の今年の累計は 11 人(診断日集計)となり、2006 年以降で最も多い報告状況となっています。さいたま市健康科学研究センターに提供されたA型肝炎患者の検体からウイルス遺伝子型 IA が検出されています。詳細は、[さいたま市病原微生物検出情報\(月報\)2018 年 6 月号](#)をホームページに掲載していますのでご覧ください。

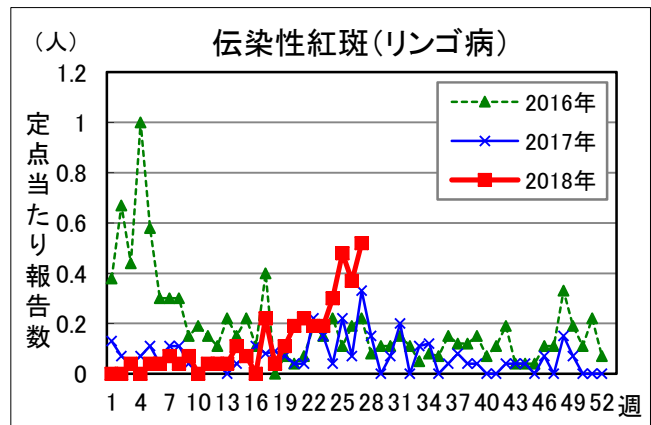
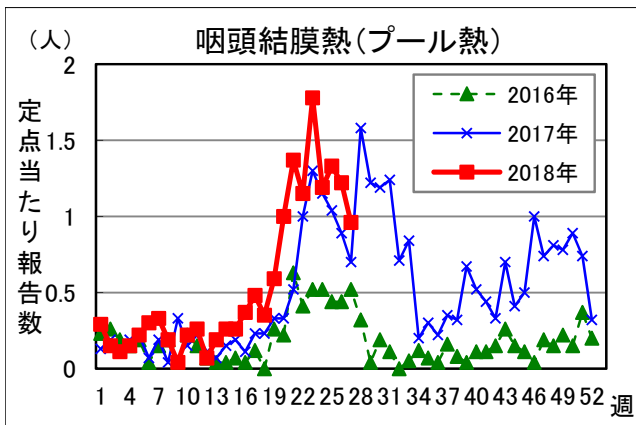
五類感染症の**劇症型溶血性レンサ球菌感染症** 1 人(血清群:G群)、**梅毒** 2 人(病型:早期顕症梅毒 I 期 2 人)、**百日咳** 3 人(年齢:9 歳 1 人、20 歳代 1 人、50 歳代 1 人)の報告がありました。

■定点把握対象疾患

水痘、手足口病、伝染性紅斑、ヘルパンギーナ、流行性耳下腺炎、流行性角結膜炎の報告が増加しました。

咽頭結膜熱、A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の報告が多い状況です。

無菌性髄膜炎の報告が 1 人(60-64 歳)ありました。



■定点当たり報告数表(第27週 7月10日 13:00集計)

疾患名	定点当たり	推移	流行状況
インフルエンザ	0.02	→	★
RSウイルス感染症	0.41	→	★
咽頭結膜熱(プール熱)	0.96	↓	★★★
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	2.30	→	★★
感染性胃腸炎	7.44	↓	★
水痘(みずぼうそう)	1.11	↑	★★
手足口病	1.41	↑	★
伝染性紅斑(リンゴ病)	0.52	↑	★★
突発性発しん	0.93	→	★

疾患名	定点当たり	推移	流行状況
ヘルパンギーナ	1.19	↑	★
流行性耳下腺炎(おたふくかぜ)	0.19	↑	★
急性出血性結膜炎	0.00	→	★
流行性角結膜炎(はやり目)	1.38	↑	★★
細菌性髄膜炎	0.00		報告数が少ないため表示せず
無菌性髄膜炎	1.00		
マイコプラズマ肺炎	0.00		
クラミジア肺炎	0.00		
インフルエンザによる入院患者	0.00		
ロタウイルスによる感染性胃腸炎	0.00		

※推移:2週間前からの傾向を示します。(→:増減無し、↑:増加、↓:減少)

※流行状況:過去5年のデータをもとに、流行の大きさを示します。(小さい ←★、★★、★★★→ 大きい)

☆海外旅行では生水に注意!

パラチフスは、上下水道が整備されていない等衛生状態の悪い地域、特に南アジア、東南アジアでの罹患率が高いとされています。こういった地域では、生水、氷、生の魚介類、生野菜、カットフルーツなどの食事は避けましょう。

感染症発生動向調査 週情報 (患者報告数、定点当たり報告数、年齢階級)

(2018年第27週 平成30年7月2日～7月8日)

	報告数	定点当たり	-6ヵ月	-12ヵ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10-14	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-79	80-
インフルエンザ #1	1	0.02	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
	報告数	定点当たり	-6ヵ月	-12ヵ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10-14	15-19	20歳-						
RSウイルス感染症	11	0.41	-	3	7	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-						
咽頭結膜熱	26	0.96	-	-	4	3	8	8	1	-	-	1	-	-	-	1						
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	62	2.30	-	-	1	1	9	9	6	12	6	4	6	8	-	-						
感染性胃腸炎	201	7.44	-	12	20	16	24	26	22	12	21	15	9	17	2	5						
水痘	30	1.11	1	-	1	-	1	-	1	2	13	5	4	2	-	-						
手足口病	38	1.41	-	3	9	6	9	5	3	1	-	2	-	-	-	-						
伝染性紅斑	14	0.52	-	1	-	3	2	2	3	1	-	1	-	1	-	-						
突発性発しん	25	0.93	1	8	14	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-						
ヘルパンギーナ	32	1.19	-	-	10	8	5	2	3	3	1	-	-	-	-	-						
流行性耳下腺炎	5	0.19	-	1	-	-	-	2	1	-	-	1	-	-	-	-						
	報告数	定点当たり	-6ヵ月	-12ヵ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10-14	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-	
急性出血性結膜炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
流行性角結膜炎	11	1.38	1	-	1	-	-	1	2	-	-	-	-	-	1	1	-	1	-	-	-	3
	報告数	定点当たり	0歳	1-4	5-9	10-14	15-19	20-24	25-29	30-34	35-39	40-44	45-49	50-54	55-59	60-64	65-69	70-				
細菌性髄膜炎 #2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-				
無菌性髄膜炎	1	1.00	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-				
マイコプラズマ肺炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-				
クラミジア肺炎 #3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-				
インフルエンザによる入院患者	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-				
ロタウイルスによる感染性胃腸炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-				

(- : 0)

#1 鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症を除く

#2 インフルエンザ菌、髄膜炎菌、肺炎球菌を原因として同定された場合を除く

#3 オウム病を除く

流行状況… : 警報レベル、 : 注意報レベル

7月 10日 13:00 集計

全数把握対象疾患届出数(2018年)

類型	疾患名	2018年 第27週 受理分	2018年 累計 ※1	2017年 累計 ※1,2	疾患名	2018年 第27週 受理分	2018年 累計 ※1	2017年 累計 ※1,2
一類	エボラ出血熱	0	0	0	ペスト	0	0	0
	クリミア・コンゴ出血熱	0	0	0	マールブルグ病	0	0	0
	痘そう	0	0	0	ラッサ熱	0	0	0
	南米出血熱	0	0	0				
二類	急性灰白髄炎	0	0	0	中東呼吸器症候群(MERS)	0	0	0
	結核 ※3				鳥インフルエンザ(H5N1)	0	0	0
	ジフテリア	0	0	0	鳥インフルエンザ(H7N9)	0	0	0
	重症急性呼吸器症候群	0	0	0				
三類	コレラ	0	0	0	腸チフス	0	0	1
	細菌性赤痢	0	0	1	パラチフス	1	1	0
	腸管出血性大腸菌感染症	1	12	40				
四類	E型肝炎	0	3	0	東部ウマ脳炎	0	0	0
	ウエストナイル熱	0	0	0	鳥インフルエンザ(H5N1及びH7N9を除く)	0	0	0
	A型肝炎	1	11	3	ニパウイルス感染症	0	0	0
	エキノкокクス症	0	0	0	日本紅斑熱	0	0	0
	黄熱	0	0	0	日本脳炎	0	0	0
	オウム病	0	0	0	ハンタウイルス肺症候群	0	0	0
	オムスク出血熱	0	0	0	Bウイルス病	0	0	0
	回帰熱	0	0	0	鼻疽	0	0	0
	キャサナル森林病	0	0	0	ブルセラ症	0	0	0
	Q熱	0	0	0	ベネズエラウマ脳炎	0	0	0
	狂犬病	0	0	0	ヘンドラウイルス感染症	0	0	0
	コクシジオイデス症	0	0	0	発しんチフス	0	0	0
	サル痘	0	0	0	ボツリヌス症	0	0	0
	ジカウイルス感染症	0	0	0	マラリア	0	0	1
	重症熱性血小板減少症候群	0	0	0	野兔病	0	0	0
	腎症候性出血熱	0	0	0	ライム病	0	0	0
	西部ウマ脳炎	0	0	0	リッサウイルス感染症	0	0	0
	ダニ媒介脳炎	0	0	0	リフトバレー熱	0	0	0
	炭疽	0	0	0	類鼻疽	0	0	0
	チクングニア熱	0	0	0	レジオネラ症	0	6	12
つつが虫病	0	0	0	レプトスピラ症	0	0	0	
デング熱	0	0	2	ロッキー山紅斑熱	0	0	0	
五類	アメーバ赤痢	0	5	16	侵襲性肺炎球菌感染症	0	28	29
	ウイルス性肝炎(E型肝炎及びA型肝炎を除く)	0	2	6	水痘(入院例に限る)	0	0	4
	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	0	4	7	先天性風しん症候群	0	0	0
	急性弛緩性麻痺(急性灰白髄炎を除く) ※5	0	1		梅毒	2	29	67
	急性脳炎	0	15	20	播種性クリプトコックス症	0	0	2
	クリプトスポリジウム症	0	0	0	破傷風	0	0	0
	クロイツフェルト・ヤコブ病	0	0	0	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症	0	0	0
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	1	5	8	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	0	0	0
	後天性免疫不全症候群	0	6	8	百日咳 ※4	3	20	
	ジアルジア症	0	0	0	風しん	0	1	0
	侵襲性インフルエンザ菌感染症	0	3	10	麻しん	0	0	2
	侵襲性髄膜炎菌感染症	0	0	0	薬剤耐性アシネトバクター感染症	0	0	0
新型インフルエンザ等感染症	規定されている疾患は、現在のところありません。							
指定感染症	該当する疾患は、現在のところありません。							

2018年7月10日 15:00集計

- ※1 累計は診断日で集計しています。 ※2 2017年累計は速報値となっています。
 ※3 結核は四半期ごとに集計し、感染症情報センターホームページに掲載しています。
 ※4 感染症法施行規則の一部改正により、2018年1月1日から全数把握対象疾患となりました。
 ※5 感染症法施行規則の一部改正により、2018年5月1日から全数把握対象疾患となりました。